

講演会「繊維でデザインする音環境」

今日の私たちの生活環境には様々な「音」が溢れています。これまでに快適な「音環境」を構築するべく、吸音材料等が開発され提案されていますが、その多くは繊維で構成されています。近年、「音環境」制御の技術レベルは向上してきていますが、快適な「音環境」ニーズはそれ以上に高まってきています。このニーズに応え、新たな素材や材料を提案、あるいはそれらを活用するためには、「音」を制するための”吸音”のメカニズムを理解し、最新のニーズを知り、最新の技術情報を得る必要があると考えました。そこで、本講演会では、快適な「音環境」を構築する開発者に役立つと考えられる演題を選定させて頂きました。即ち、吸音のメカニズムや評価手法、また、新たな吸音素材に加え、自動車や住宅分野でのユーザー視点での快適な「音環境」に関わる考え方を学ぶことができると思います。皆様のご参加をお待ちしています。

【期日】2018年9月10日(月) 10.00~16.30

【会場】大阪科学技術センタービル(大阪市西区鞆本町1-8-4) <http://www.ostec.or.jp/ostec-room/>

【内容】予定

10.00~11.30

(1) 自動車の車内騒音評価(吸音・遮音材料による対策技術)

愛知工業大学 工学部 機械学科 教授 谷本隆一

遮音・吸音の基礎をわかりやすく紹介し、その事例として、エンジンで発生した音がエンジンルーム内で音響増幅、さらに一重壁パネル、内装材を透過し、車室内に侵入するメカニズムと対策について解説します。さらに、車室内に侵入した音の拡散を吸音シートにより防止し、車内騒音低減に成功した事例を紹介いたします。

11.45~12.45

(2) 音響計測の手法

(株)小野測器 営業本部 商品統括ブロック セミナー統括グループリーダー 富田 稔

快適な音環境の把握のためには、正確な音の計測が欠かせません。しかし、研究開発の現場ではどのように計測したらよいか解らず困ってしまうことも多いのではないのでしょうか。本講演においては、音の性質について紹介したうえで、音圧計測をはじめとする音響計測の各種手法や計測機器について事例なども交えながらお話しします。

13.45~14.45

(3) 大和ハウスの遮音・吸音材の活用法

大和ハウス工業(株)総合技術研究所 信頼性センター安全環境性能グループ 研究員 渡邊将平

大和ハウスは「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、様々な事業展開を行っており、その中でもハウジング事業は大和ハウスの中核となる事業である。住環境性能の一つである音響性能は顧客の感性価値を充たす重要な要素である。遮音・吸音性能にフォーカスし、事例を交えながら、住宅における遮音・吸音材について紹介いたします。

14.55~15.55

(4) 自動車の防音性能設計と吸音・遮音の開発ニーズ

(株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター 第11技術開発室 第2BL主任研究員 近藤 隆

自動車開発において防音性能は商品性を決める重要な要素となります。昨今、自動車業界は電動化や自動運転などへシフトし、静粛性のニーズは高まる一方です。そこで、自動車開発における防音性能設計の現状と課題を紹介し、将来の吸音・遮音材料へのニーズについて考察していきます。

【定員】50名(定員になり次第締め切らせて頂きます) 【協賛】大阪染色協会

【参加費】会員 15,000円, 協賛団体会員 15,000円, 非会員 25,000円,

学生会員 1,000円, 学生非会員 3,000円(税別)

【申 込】「講演会繊維でデザインする音環境」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，E-mail アドレス），④会員種別を記入の上，FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。

【申込先】日本繊維機械学会 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4，大阪科学技術センタービル 6F
TEL.06-6443-4691，FAX.06-6443-4694，E-mail: info@tmsj.or.jp

日本繊維機械学会 行

FAX : 0 6 - 6 4 4 3 - 4 6 9 4 / E-mail : info@tmsj.or.jp

2018年9月10日（月）開催 講演会「繊維でデザインする音環境」

フリガナ

氏 名 : _____

勤務先 : _____

所属部課名 : _____

繊維分野の就業年数 _____ 年

所在地 : 〒 _____

連絡先 TEL : _____

E-mail : _____

会員種別 : _____

連絡事項

今後，本学会からの開催行事案内メール配信を

_____ 希望する ・ 希望しない _____

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail : _____